

TOSHIBA 東芝カラー4画面コントローラ取扱説明書

対象機種

TSAM-74

このたびは、東芝カラー4画面コントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのカラー4画面コントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

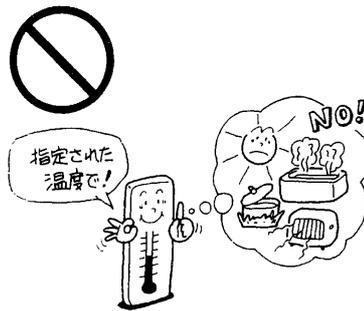


警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

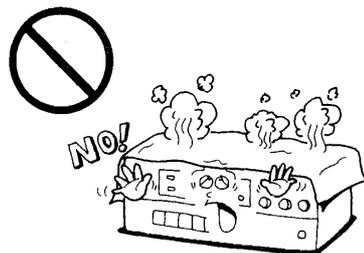
■通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。

- サウナや風呂場など
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
- 直射日光のあたる場所
- 夏の窓を閉めきった自動車の中
- 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の直上やその付近
- 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所



■この機器の通風孔はふさがないようにください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 風通しの悪い狭い所におさこむ。
- テーブルクロスなどをかけたり、じゅうたんや布団の上に置いて使用する。
- 仰向けや横倒し、逆さにする。



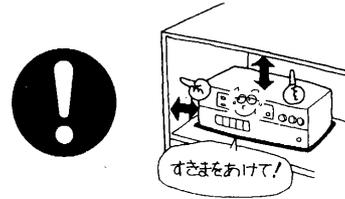
工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

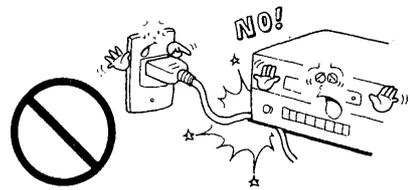
<生産完了>

警告

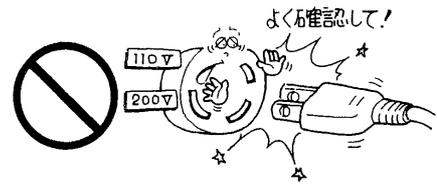
- この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。
また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。
内部に熱がこもり火災の原因となります。



- 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



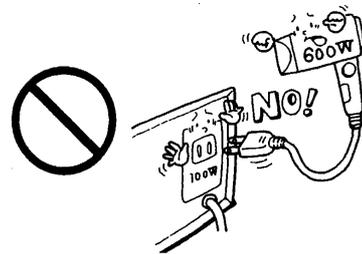
- 表示された電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。
火災、感電の原因となります。



- この機器は改造しないでください。
火災、感電の原因となります。



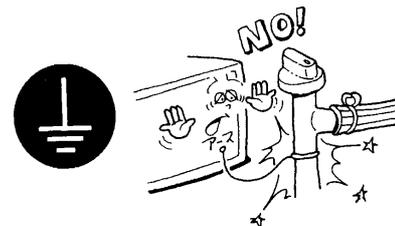
- この機器のACアウトレットが供給できる電力はアウトレット部に表示している値までです。接続する装置の消費電力の合計がこの値を越えないようにしてください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流が流れる電磁調理器などの機器は、接続しないでください。



- AC100V 関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。
一般の人が行うことは法により禁じられています。



- 必ずアース端子は接地してください。
 - 感電事故防止のため、および外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
 - ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
 - アースは第3種接地工事（接地抵抗100Ω以上）とし、専用としてください。



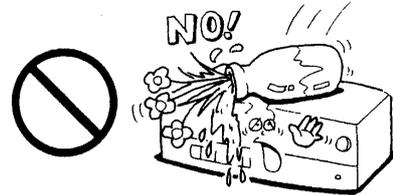
警告

〔使うときの注意〕

- この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。



- この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災、感電の原因となります。



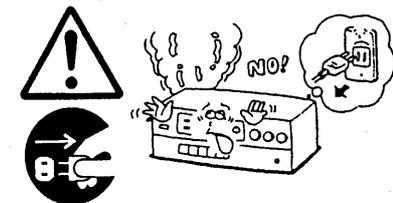
- この機器のカバーは絶対に外さないでください。
感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



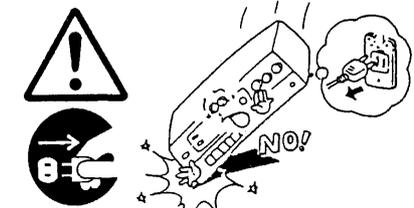
- 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



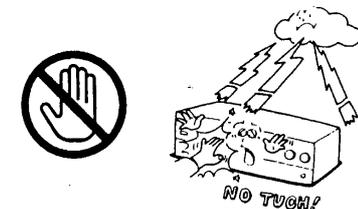
- 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに、本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。



- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



- 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。



警告

■この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
火災、感電の原因となります。



[お手入れ、保守、点検にあたっての注意]

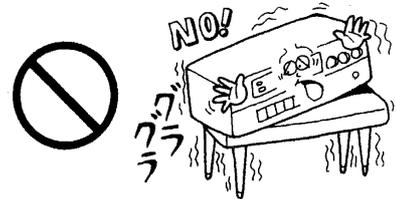
■電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



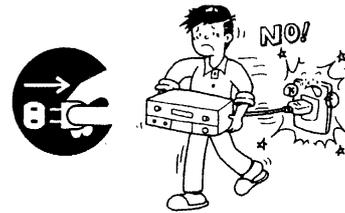
注意

[据付、設置、接続、移動にあたっての注意]

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



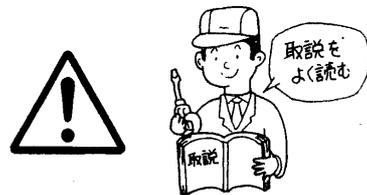
■移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。
そのまま移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



■この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



■機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



■電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



[使うときの注意]

■濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



⚠ 注意

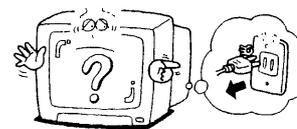
- この機器の上に乗ったりしないでください。
特にお子様にはご注意ください。
こわれたりして、けがの原因になることがあります。



- この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。

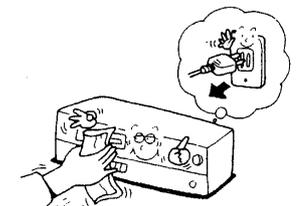


- 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておくと、大変危険です。



[お手入れ、保守、点検にあたっての注意]

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



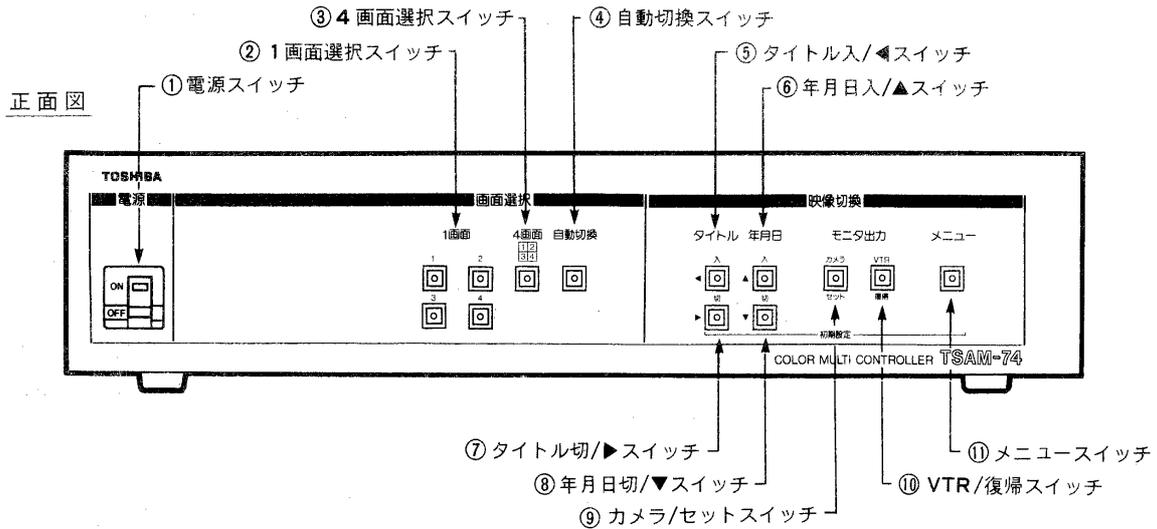
- 1年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。



特 長

- テレビカメラとの接続は、同軸ケーブル1本でOK。しかも配線距離は、5C-2Vで最大500mまでできます。
- 4台のテレビカメラの映像を1台のモニタに4分割表示することができます。
- 5パターンの自動切換画面をモニタに表示することができます。
- フレームスイッチャーの機能により、4台のカメラの映像をフレーム切換して、VTRに録画し、各カメラの映像および4分割表示映像を再生することができます。
- カメラのタイトル、日付け、時刻を画面に表示することができます。
- マイク付きVP多重カメラ(TXD-7310等)を接続して、音声モニタすることができます。
- センサーと連動して、センサーの働いたカメラの映像を出画することができます。

各部のなまえ



① 電源スイッチ

本コントローラの供給電源を入、切します。カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

② 1画面選択スイッチ

カメラ1台をモニターに表示するときに押します。音声出力も選択したカメラの音声となります。VTR再生時には、再生するカメラの番号を選択します。

③ 4画面選択スイッチ

カメラ4台の映像を縮小して4分割し、モニターに表示するときに押します。音声出力はカメラ1の音声が出力されます。VTR再生時に押すと4画面表示の再生となります。

④ 自動切換スイッチ

カメラ4台および4画面表示を自動切換してモニターに表示するときに押します。音声出力はカメラ1の音声が出力されます。

⑤ タイトル入/◀スイッチ

各カメラのタイトルを表示するときに押すスイッチです。メニューモード時は◀キーになります。

⑥ 年月日入/▲スイッチ

日付、時刻を表示するときに押すスイッチです。メニューモード時は▲キーになります。

⑦ タイトル切/▶スイッチ

各カメラのタイトル表示を消すときに押すスイッチです。メニューモード時は▶キーになります。

⑧ 年月日切/▼スイッチ

日付、時刻の表示を消すときに押すスイッチです。メニューモード時は▼キーになります。

⑨ カメラ/セットスイッチ

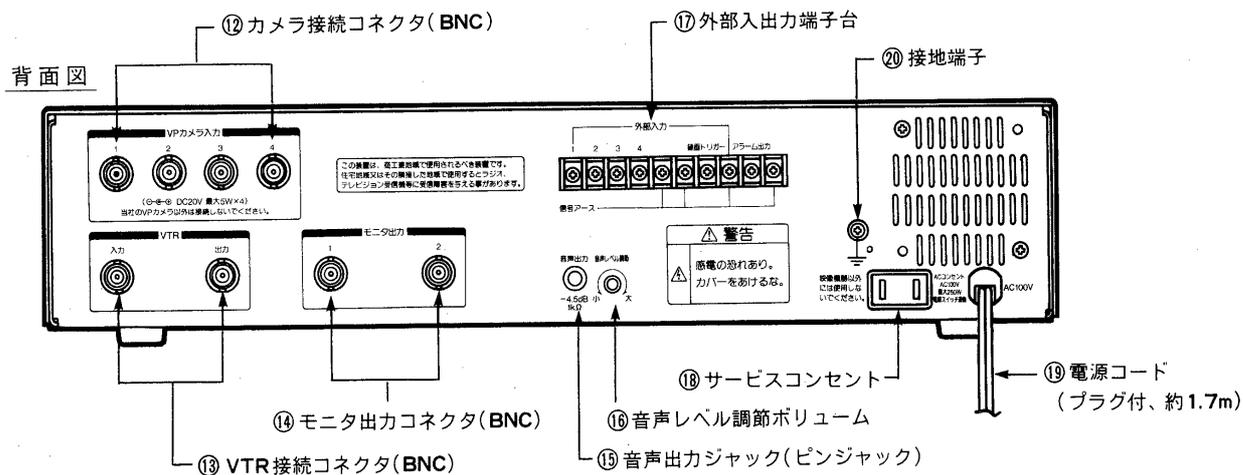
モニター出力にカメラの映像を出力するときに押します。(カメラモード)メニューモード時は「セット」キーになります。

⑩ VTR/復帰スイッチ

モニター出力にVTRからの再生映像を出力するときに押します。(VTRモード)メニューモード時は「復帰」キーになります。

⑪ メニュースイッチ

メニューモードにするときに押します。またメニューモードからカメラモードにもどすときにも押します。(VTRモード時は動作しません)



⑫ カメラ接続コネクタ (BNC)

VP多重形カメラを接続するコネクタです。

⑬ VTR接続コネクタ (BNC)

VTRとの接続コネクタです。入力側にVTRの映像出力端子を、出力側にVTRの映像入力端子を接続します。

⑭ モニタ出力コネクタ (BNC)

モニタテレビを接続するコネクタです。モニタテレビの映像入力端子に接続します。モニタ出力1、2には同じ映像信号が出力されます。

⑮ 音声出力ジャック (ピンジャック)

カメラからの音声を出力するジャックです。モニタ (音声入力付) またはVTRの音声入力端子に接続します。

⑯ 音声レベル調節ボリューム

音声出力⑮の出力レベルを調節するボリュームです。右方向にまわすと大きくなり左方向にまわすと小さくなります。

⑰ 外部入出力端子台

センサーと接続およびタイムラプスVTRと接続する端子台です。(接続のしかたは8~10ページをご参照ください。)

⑱ サービスコンセント

電源スイッチと連動してAC100V最大250Wまでの電源を供給できます。映像機器以外は接続しないでください。

⑲ 電源コード

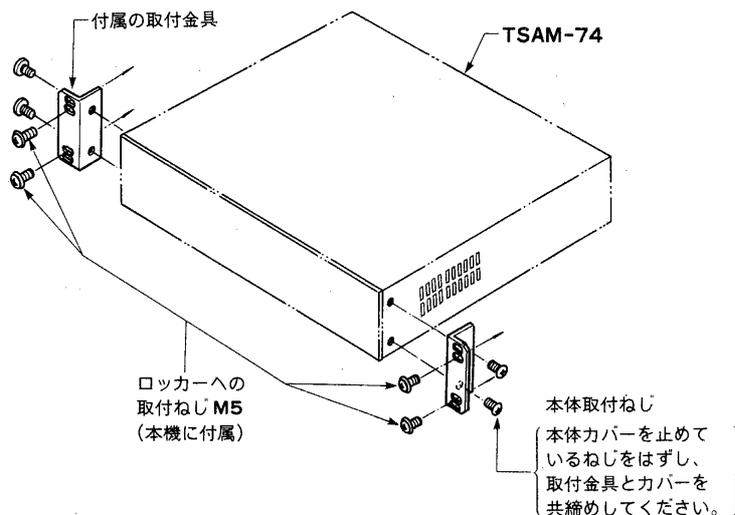
プラグをAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。

⑳ 接地端子

第3種接地をしてください。

設置のしかた

- 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。
- EIAサイズのラックに組み込む場合は付属の取付金具を使って次の順序で取り付けてください。
 - ① 底板のゴム足をはずします。
 - ② 両側面の前面側のねじ4個をはずします。
 - ③ そのねじを使って右図のように、付属の取付金具を両側面に取り付けます。
 - ④ 付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



接続のしかた

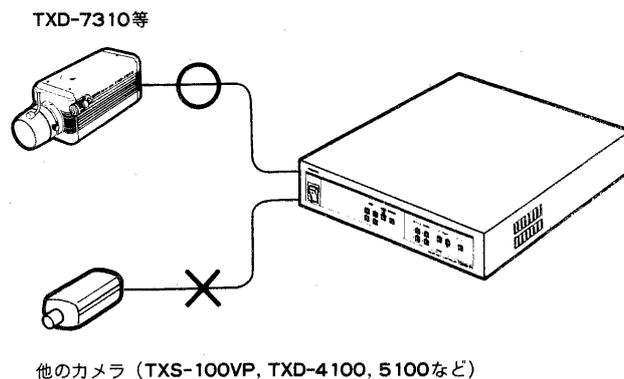
ご注意

- 本機に接続するカメラは、すべてカラーカメラまたは白黒カメラどちらかとしてください。カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。
- 本機に接続できるテレビカメラはVP多重形のTXD-7000、TXD-7100、TXD-7200、TXD-7300、TXD-7310、TXD-7500(W)、TXD-7510(W)、TXD-6100、TXD-6200、TXD-6300、TXD-6500(W)、TXD-6510(W)のみです。これ以外のカメラと接続すると、カメラや本機の故障の原因となりますのでご注意ください。
- 本機に接続できるタイムラプスVTRは、東芝製の次の機種のみです。東芝製のその他の機種を接続したい場合には事前にご相談ください。

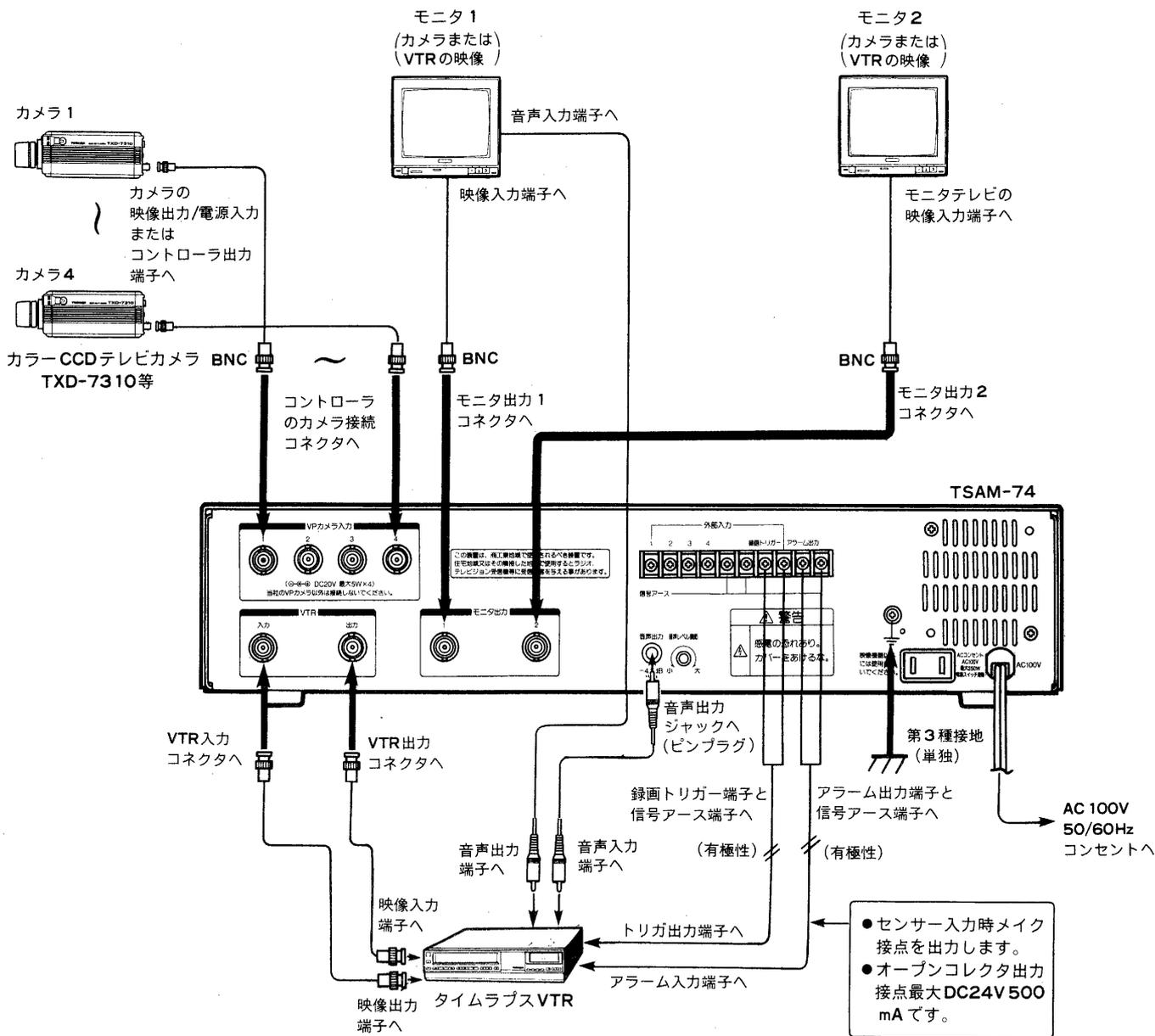
適合タイムラプスVTR

東芝製タイムラプスVTR：KV-7168、KV-6220、KV-6300

- タイムラプスVTRの次の録音モードは正常に録画再生できません。
A12Hモード、A18Hモード、A24Hモード
- 各機器の電源は接続時“切”にしておき、すべての接続を完了してから電源を“入”にしてください。電源を“入”にしたままで接続しますと機器が故障したり、正常に動作しない原因となります。



テレビカメラ、モニタテレビおよびVTRとの接続



- 映像信号の接続ケーブルとしては同軸ケーブルを使用してください。
- テレビカメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は右表のとおりです。配線距離に応じて同軸ケーブルを選んでください。
- タイムラプスVTRを接続する場合は、本機の録画トリガ入力およびアラーム出力をタイムラプスVTRと接続してください。接続には極性がありますので注意してください。
- VTRに音声を録音する場合は、本機の音声出力をVTRの音声入力端子に接続してください。

(テレビカメラと本機間の配線距離)

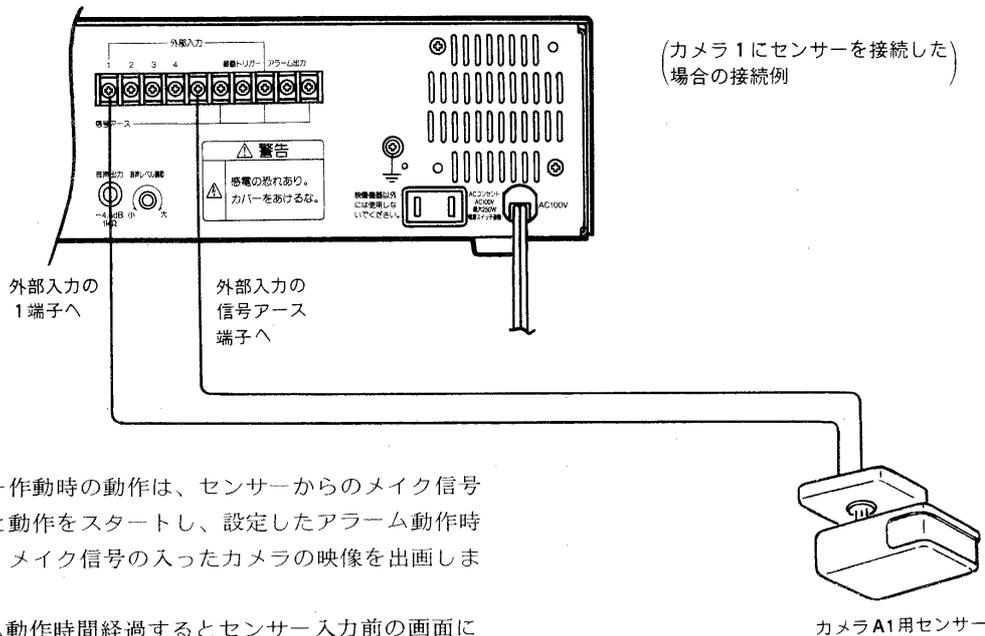
同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

ご注意

5C-2Vより太いケーブル(7C-2V等)を使用しても最大配線距離は500mまでです。

センサーとの接続

- オートアラームなどのセンサーが働くと、モニタテレビの画面は働いたセンサーのカメラに切りかわり、カメラタイトルが点滅表示(カメラタイトル[®]入[®]の設定のとき)します。またアラーム出力端子からの出力信号により、タイムラプスVTRの録画モードを標準モードに切りかえます。
- センサー入力端子にセンサーを接続してください。
- センサーとしては無電圧メイク接点出力をもつものをご使用ください。



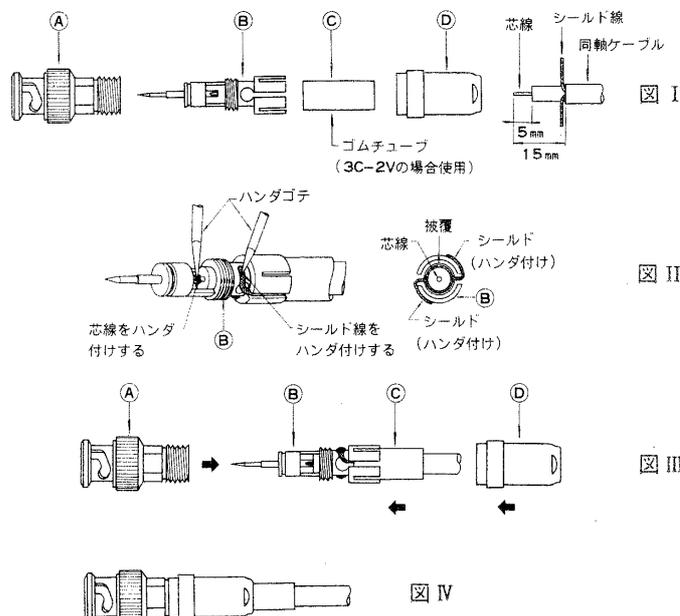
- センサー作動時の動作は、センサーからのメイク信号が入ると動作をスタートし、設定したアラーム動作時間の間、メイク信号の入ったカメラの映像を出画します。
- アラーム動作時間経過するとセンサー入力前の画面に戻ります。
- メイク信号が入力後、別のメイク信号が入力した場合は後からのメイク信号の入ったカメラの映像に切りかわり(後信号優先)、カメラの映像の出画時間は延長(リトリガー動作)されます。

注意

- 接続するときは、本機の電源を“切”にしておこなってください。
- 電圧を出力する機器を接続しますと本機の故障の原因となりますので使用しないでください。

BNC コネクタの接続のしかた

- 同軸ケーブルとBNCコネクタは次のように接続してください。
- 付属のBNCコネクタを図Iのように①～④に分解し、①、③(3C-2Vの場合使用)を同軸ケーブルに通します。
- 同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。
- シールド線は2等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。(図I)
- ③を同軸ケーブルに通し図IIのようにシールド線を②にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
- 図IIIのように②と同軸ケーブルの間に③を通しスパナで①を②にねじ込み次に①に④をねじ込んで固定して完了です。(図IV)



使いかた

- 正しく接続されているかももう一度確認の後、本機、モニタテレビおよびタイムラプス VTR 等の接続機器の電源を“入”にしてください。

ご注意

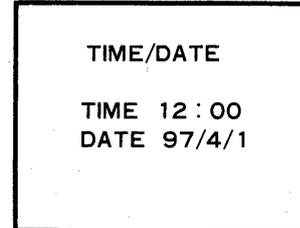
- テレビカメラは、本機の電源が“入”の状態では接続すると出画しません。いったん本機の電源スイッチ①を“切”にして、テレビカメラを接続後再度電源スイッチ①を“入”にしてください。

電源を“入”にしたときの初期設定（時刻、日付の設定）

① 時刻、日付の設定

- 初めて電源を“入”にしますと SYSTEM CHECK 画面が、約10秒表示され、その後メニューモードの TIME/DATE画面(右図)が表示されますので、時刻と日付を設定してください。

(設定のしかたは、プログラム設定のしかた)
(16～20ページ)を参照してください。)



- その後、**メニュー** キーを押しますと、カメラモードの自動切換動作となります。

ご注意

- ① 2回目以降の電源投入時は、SYSTEM CHECK 画面(約10秒)後、直前の電源“切”時の状態のモードで動作をスタートします。
- ② 約3日以上以上の停電(電源“切”状態)の後、電源が復電したときは、SYSTEM CHECK画面表示後TIME DATE画面の表示となる場合があります。
上記の手順で、時刻、日付を再設定してください。
(3日以内の停電ですと日付、時計はバックアップされ、復電後①の動作となります。)

② プログラムの設定

- メニューモード**(16～23ページ)に従ってプログラム設定してください。
- 特に、次の場合は、設定変更が必要ですのでご注意ください。設定変更を正しく行なわないと正常に動作しません。

設定変更が必要な場合

- | | |
|---|---|
| ①接続したカメラが3台以下のとき
(4台のときは変更不要です。) | ➡ 録画チャンネル(REC CHANNEL)の変更
未接続チャンネル：ON→OFF |
| ②接続したVTRがタイムラプスVTRで、2時間
または6時間モード以外で録画するとき
(一般VTRおよび、2時間または6時間モード)
で録画するときは変更不要です。 | ➡ タイムラプスモード(TIME LAPSE MODE)の設
定：OFF→ON |
| ③マイク付カメラ(TXD-7310等)が3台以下のとき
(4台のときは、変更不要です。) | ➡ 音声(AUDIO MUTE)の変更
マイクなしカメラのチャンネル：
OFF(消音しない)→ON(消音) |

③ 操作のしかた

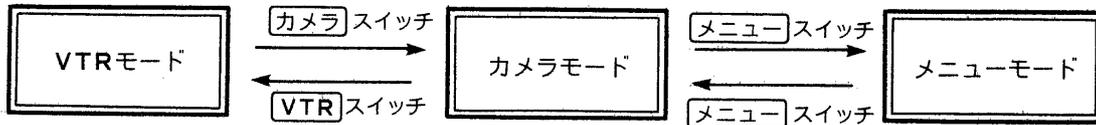
■ 出画モードについて

●本機では、出画の内容について、次の3つのモードがあり、下表の動作となります。

モード	カメラモード	VTRモード	メニューモード
用途	カメラの映像を見るとき	VTRの再生映像および録画映像のチェックのとき	プログラムの設定をするとき
状態表示	カメラスイッチ⑨ LED点灯	VTRスイッチ⑩ LED点灯	メニュースイッチ⑪ LED点灯
モニタ出力	選択されているカメラの映像を出力	VTR再生時は、再生映像を出力 (VTRに録画時は、録画映像を出力)	メニュー画面映像を出力
VTR出力	各カメラのフレーム切替された映像を出力	←	←
音声出力	選択されているカメラの音声を出力 (4画面時、自動切替時はカメラ1に固定)	VTRモードへ切替える直前のカメラモード時に選択されたカメラの音声を出力	メニューモードに切替える直前のカメラモード時に選択されたカメラの音声を出力
アラーム動作	動作します (センサーを接続した時の使い方(13、14ページ)参照)	動作しません	←

■ 出画モードの切替方法

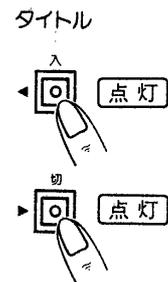
●下図の手順でモード切替できます。



■ タイトル表示について

●モニタ出力、VTR出力の映像にタイトルを表示することができます。
表示する場合：タイトル入スイッチ⑤を押します。

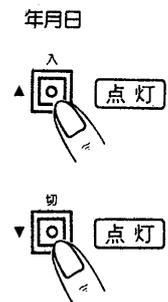
表示しない場合：タイトル切スイッチ⑦を押します。



■ 日付、時刻の表示について

●モニタ出力、VTR出力の映像に日付、時刻を表示することができます。
表示する場合：年月日入スイッチ⑥を押します。

表示しない場合：年月日切スイッチ⑧を押します。



カメラモード ……カメラの映像を見る場合のモードです。

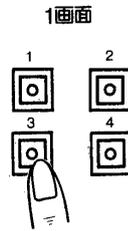
1台のカメラを固定して見る場合



〔操作手順〕

① VTR スイッチ⑩が点灯しているときは、カメラスイッチ⑨を押します。

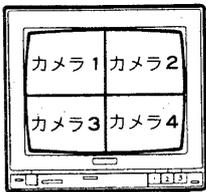
② 見たいカメラの1画面選択スイッチ②を押します。



• 選択したカメラの映像が見れます。

〔選択したカメラの音声もモニタできます。(マイク付カメラご使用の場合)〕

4分割画面で見る場合



〔操作手順〕

① VTR スイッチ⑩が点灯しているときは、カメラスイッチ⑨を押します。

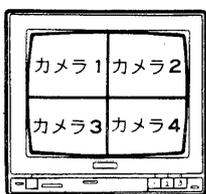
② 4画面選択スイッチ③を押します。



• カメラ1~4の映像が4分割画面で見れます。

〔カメラ1の音声もモニタできます。(マイク付カメラご使用の場合)〕

自動切換して見る場合 (出荷時の設定パターン例) ……切換パターンの設定変更する場合は16~21ページをご参照ください。



もともどる

〔操作手順〕

① VTR スイッチ⑩が点灯しているときは、カメラスイッチ⑨を押します。

② 自動切換スイッチ④を押します。

• 上図のように自動的に切りかえて見れます。

〔カメラ1の音声もモニタできます。(マイク付カメラご使用の場合)〕



自動切換



センサーを接続時、センサーが動作したときの動作

① VTR スイッチ⑩が点灯しているときは、カメラスイッチ⑨を押します。

② 1画面固定、4画面固定または、自動切換で常時モニタします。



(次ページへ)

③センサーが働き、センサーからの信号が入ると、次の動作となります。

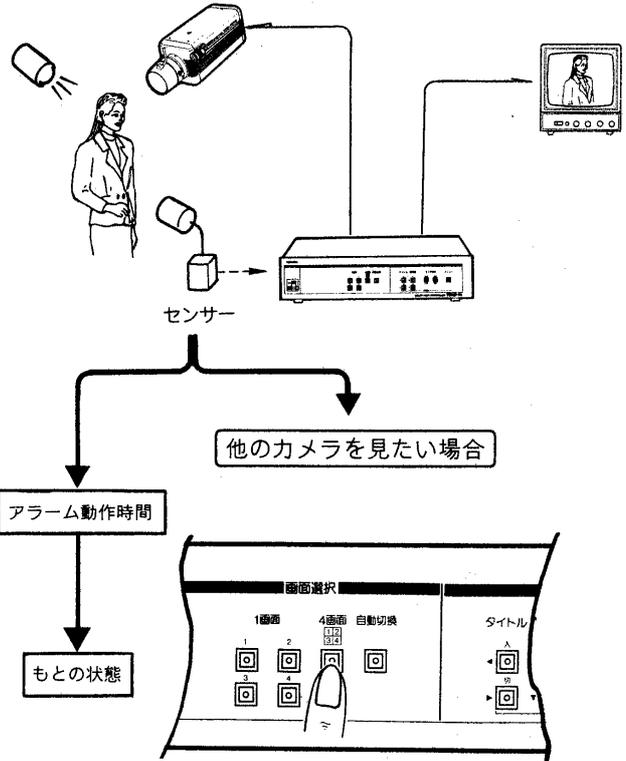
- モニタはセンサーの働いたカメラの映像に自動的に切り替わります。
- タイトル表示を“入”にしている場合は、タイトル表示が点滅します。
- VTRの録画がそのカメラの映像のみの連続録画に切り替わります。

〔タイムラプス VTR 使用時は、録画モードが、標準(2時間)モードになります。〕

④設定したアラーム動作時間後、もとの状態にもどります。センサー動作中に他のカメラを見たい場合には、1画面選択スイッチ②または、4画面選択スイッチ③を押します。押したスイッチの映像になります。

ご注意

アラーム動作時間を“INF”に設定しますと、電源スイッチを“切”にするまで、アラーム動作を保持し、スイッチ操作できません。



VTRモード …VTRに録画している映像を見る場合またはVTRの再生映像を見る場合のモードです。

ご注意

- 接続可能なタイムラプス VTR は、東芝製の下記機種のみです。
東芝製のその他のタイムラプス VTR については、ご相談ください。
KV-7168、KV-6220、KV-6300
- タイムラプス VTR を使用する場合は、VTR のビデオモードを使うカメラに従ってカラーまたは、白黒の設定にしてください。

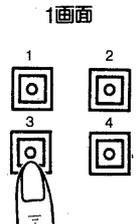
■ VTRに録画している映像を見る場合

1台のカメラの録画映像を見る場合



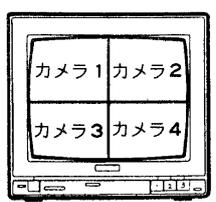
〔操作手順〕

- ①カメラスイッチ⑨が点灯しているときは、VTRスイッチ⑩を押します。
- ②1画面選択スイッチ②を押します。



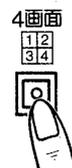
●選択したカメラの録画している映像が見れます。

4台のカメラの録画映像を4分割表示して見る場合



〔操作手順〕

- ①カメラスイッチ⑨が点灯しているときは、VTRスイッチ⑩を押します。
- ②4画面選択スイッチ③を押します。



●4台のカメラの録画している映像が4分割画面で見れます。

■ VTR の再生映像を見る場合

● 本機を使って録画した VTR テープを再生して見る場合

カメラ 1～4 のいずれかのカメラの再生映像を見る場合

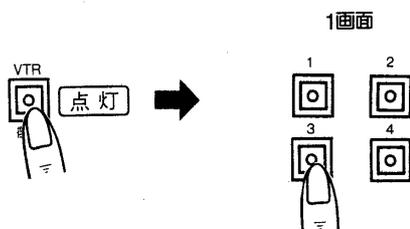


〔操作手順〕

①カメラスイッチ⑨が点灯しているときは、VTR スイッチ⑩を押します。

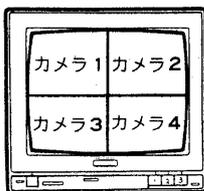
②見たいカメラの 1 画面選択スイッチを押します。

③ VTR の再生スイッチを押し、再生します。



• 選択したカメラの録画した映像が再生して見れます。

4 台のカメラの映像を 4 分割表示して見る場合

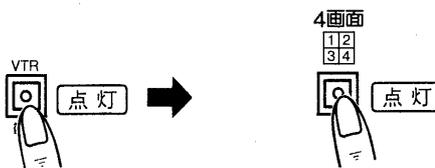


〔操作手順〕

①カメラスイッチ⑨が点灯しているときは、VTR スイッチ⑩を押します。

② 4 画面選択スイッチ③を押します。

③ VTR の再生スイッチを押し、再生します。



• 4 台のカメラの録画した映像が 4 分割表示で再生して見れます。

ご注意

- タイムラプス VTR のタイムラプスモード(24時間、48時間モード等)で録画したテープを標準(2時間)モードで 4 台のカメラの映像を 4 分割表示して、見る場合に、カメラ 3、4 の映像の上部にわずかに色むらが発生することがありますが、故障ではありません。
- アラーム動作中は、センサー入力のあったカメラ以外のカメラの映像は、録画されません。また、アラーム動作解除時に一瞬、映像が乱れることがありますが、故障ではありません。

● 本機を使って録画した以外の VTR テープを再生して見る場合



〔操作手順〕

①カメラスイッチ⑨が点灯しているときは、VTR スイッチ⑩を押します。

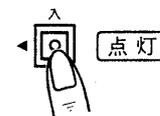
② VTR の再生スイッチを押し、再生します。

③再生映像が出画しなかったり、乱れる場合は、タイトル入スイッチ⑤を押してください。

- VTRテープを再生して見れます。



タイトル



ご注意

- 文字放送信号およびコピーガード信号等が記録されているテープを再生する場合は、正常に再生されない場合がありますので、そのときは、上記③の操作をしてください。
- 本機以外のフレームスイッチャーで録画したテープは再生できません。

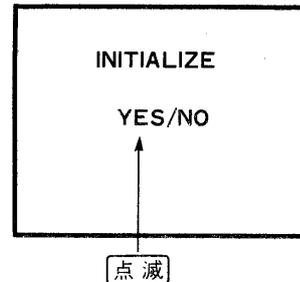
メニューモード ……プログラム設定をするモードです。

■プログラム内容

- 本機には、モニタ画面をみながら、キー操作により、プログラム設定する項目があります。
- 設定項目と、出荷時の設定内容は、プログラム設定項目表(下表)のとおりです。
- プログラム内容は、電源を“切”にしても保持されています。
(ただし、約3日以上以上の停電時には、時刻、日付のみバックアップされず再設定が必要です。他の設定は消えません。11ページをご参照ください。)
- プログラム内容(日付、時刻設定を除く)すべてを出荷時の初期設定内容に戻りたいときは、次の操作をしてください。

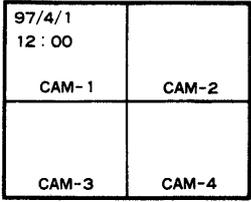
プログラム内容初期化のしかた

- ① **メニュー** スイッチ①を押しながら、電源スイッチ①を“入”にします。
 - モニタに初期化(INITIALIZE)画面・(右図)が出画します。
(“YES”が点滅します)
 - ② **セット** キー⑨を押します。
 - 初期化され、カメラモード画面に戻ります。
- 初期化を中止したいときは、**▶** キー⑦を押し、
“NO”を点滅させ、**セット** キー⑨を押します。



[プログラム設定項目表]

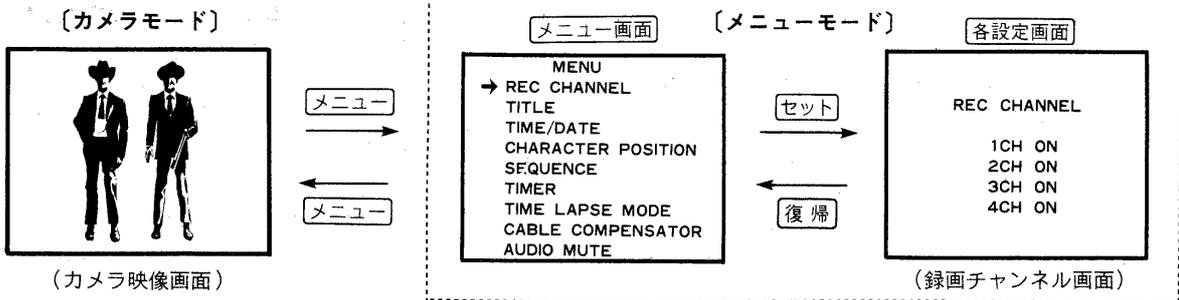
設定項目	設定する内容	出荷時設定されている状態								
1. 録画チャンネル (REC CHANNEL)	<ul style="list-style-type: none"> ● VTR に録画するカメラを設定します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ご注意</p> <p>未接続のカメラチャンネルを録画設定しますと、他のカメラの録画映像が乱れますので、正しく設定してください。</p> </div> <p>カメラ接続時：ON カメラ未接続時：OFF</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">1 CH (カメラ1) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">ON</td></tr> <tr><td>2 CH (カメラ2) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">ON</td></tr> <tr><td>3 CH (カメラ3) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">ON</td></tr> <tr><td>4 CH (カメラ4) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">ON</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">↑ 初期設定されている内容</p>	1 CH (カメラ1) …	ON	2 CH (カメラ2) …	ON	3 CH (カメラ3) …	ON	4 CH (カメラ4) …	ON
1 CH (カメラ1) …	ON									
2 CH (カメラ2) …	ON									
3 CH (カメラ3) …	ON									
4 CH (カメラ4) …	ON									
2. タイトル (TITLE)	<ul style="list-style-type: none"> ●各カメラのタイトルの表示を設定できます。 <p>①文字数…最大6文字</p> <p>②使用可能文字</p> <p>アルファベット…A～Z</p> <p>数字 …0～9</p> <p>漢字 …年, 月, 日</p> <p>記号 …→, ←, ↑, ↓, ■ (ブランク), :, <, >, -, ., /, ., ☎ ;, ×, /, ., ☎</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">1 CH (カメラ1) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">CAM-1</td></tr> <tr><td>2 CH (カメラ2) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">CAM-2</td></tr> <tr><td>3 CH (カメラ3) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">CAM-3</td></tr> <tr><td>4 CH (カメラ4) …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">CAM-4</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">↑ 初期設定されている内容</p>	1 CH (カメラ1) …	CAM-1	2 CH (カメラ2) …	CAM-2	3 CH (カメラ3) …	CAM-3	4 CH (カメラ4) …	CAM-4
1 CH (カメラ1) …	CAM-1									
2 CH (カメラ2) …	CAM-2									
3 CH (カメラ3) …	CAM-3									
4 CH (カメラ4) …	CAM-4									
3. 日時 (TIME/DATE)	<ul style="list-style-type: none"> ●年月日と時間を設定します。 <p>①日付…西暦の下2桁と月, 日</p> <p>②時刻…時(24時間)分表示</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">DATE …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">97 / 4 / 1</td></tr> <tr><td>TIME …</td><td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">12 : 00</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">↑ 初期設定されている内容</p>	DATE …	97 / 4 / 1	TIME …	12 : 00				
DATE …	97 / 4 / 1									
TIME …	12 : 00									

設定項目	設定する内容	出荷時設定されている状態
4. タイトル、日時の表示位置 (CHARACTER POSITION)	●モニタ画面上の表示位置を移動できます。	年月日、日付は画面左上、カメラタイトルは中央下の位置に設定されています。  (初期設定位置)
5. 自動切換 (SEQUENCE)	●自動切換パターンを設定できます。 ①切換ステップ数…最大5 ②各ステップに設定できる画面は下記です。 ・カメラ1～4の1画面表示 ・4分割画面表示 (表示しないステップは、SKIP) (飛越し)設定します。	ステップ1… QUAD (4画面) ステップ2… 1 CH (カメラ1) ステップ3… 2 CH (カメラ2) ステップ4… 3 CH (カメラ3) ステップ5… 4 CH (カメラ4) ↑ 初期設定されている内容
6. タイマ (TIMER)	①自動切換の切換時間を設定できます。 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 15, 20, 30, 40, 50, 60秒のうちから選択できます。 ②センサー入力時のアラーム動作時間を設定できます。 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 15, 20, 30, 40, 50, 60, 80, 100, 120秒, INF, MANUAL のうちから選択できます。 (INF:電源スイッチ“切”まで動作保持) (MANUAL:センサー入力信号の動作時間保持)	①自動切換の切換時間 2 秒 2 S ②アラーム動作時間 8 秒 8 S ↑ 初期設定されている内容
7. タイムラプスマード (TIME LAPSE MODE)	●VTRへ出力する映像の切換モードを設定します。 OFF…フレーム(1/30秒)間隔で切換えた映像を出力します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一般VTRおよびタイムラプスVTRで2時間または6時間モードで録画する場合のモードです。</div> ON…録画トリガ信号により切換えた映像を出力します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">タイムラプスVTRで、2時間または6時間モード以外の長時間(間欠)録画する場合のモードです。</div> ご注意 上記のとおり設定しませんでしたと正常に録画できません。	OFF…フレーム間隔で切換 (一般VTRおよびタイムラプスVTRで標準(直接)録画する設定)
8. ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR)	●本機～カメラ間のケーブルによる映像の劣化を補償します。 ケーブル長250m未満…SHORT(補償なし) ケーブル長250m以上…LONG(補償あり)	1 CH (カメラ1)… SHORT 2 CH (カメラ2)… SHORT 3 CH (カメラ3)… SHORT 4 CH (カメラ4)… SHORT ↑ 初期設定されている内容
9. 消音 (AUDIO MUTE)	●各チャンネルの音声回路の動作を設定します。 マイク付カメラ(*1)を接続したチャンネル…MUTE OFF 一般のカメラを接続したチャンネル…MUTE ON (*1:TXD-7310等)	1 CH (カメラ1)… MUTE OFF 2 CH (カメラ2)… MUTE OFF 3 CH (カメラ3)… MUTE OFF 4 CH (カメラ4)… MUTE OFF ↑ 初期設定されている内容

■プログラムの設定手順

- モニタ画面を見ながら、スイッチ操作で設定します。
- プログラムの設定手順は、次のとおりです。
- まず、メニュー画面にして、各設定項目の画面を呼び出します。

画面選択の手順



〔操作手順〕

- ① **メニュー** スイッチを押します。
- メニュー画面が出画します。

- ② **▲**, **▼** スイッチを押して、画面左側の『→』を移動させて、設定項目を選択します。

- ③ **セット** スイッチを押します。
- 選択した設定画面が出画します。

各項目の設定のしかた

- 各項目の設定は、次のとおりです。

1、録画チャンネル (REC CHANNEL)

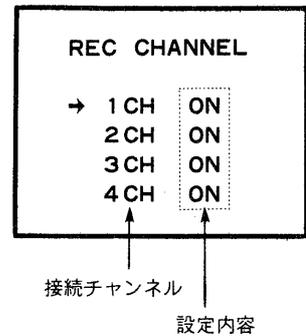
- ①カメラ映像画面からメニュー画面を呼び出し、録画チャンネル (REC CHANNEL) 設定画面を表示させます。

- 画面選択の手順**に従って設定画面を出します。

- ②設定するチャンネルを選び出し、設定します。

- ① **▲**, **▼** スイッチを押して、『→』を設定するチャンネルの項に移動します。
- ② **セット** スイッチを押します。
- 設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ③ **▲**, **▼** スイッチを押して、『ON』または『OFF』を選択します。
- ON : カメラ接続チャンネル
OFF : カメラ未接続チャンネル
- ④ **セット** スイッチを押します。
- 設定内容が点滅から点灯に変わり確定されます。
 - 「→」が次のチャンネルの項に移動します。
- ⑤①～④の手順にて他のチャンネルも設定します。

〔録画チャンネル設定画面〕



- ③メニュー画面にもどします。

- ① **復帰** スイッチを押します。
- メニュー画面が表示されます。

- ④他の画面に移ります。

- 画面選択の手順**に従って操作します。

2、タイトル (TITLE)

①カメラ映像画面から、メニュー画面を呼び出し、タイトル (TITLE) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順** に従って設定画面を出します。

②タイトルを設定します。

① **▲**, **▼** スイッチを押して『→』を設定するチャンネルの項に移動します。

② **セット** スイッチを押します。

- 1文字目が点滅し、入力状態になります。

③ **▲**, **▼** スイッチを押して、必要な文字を選択します。

[0~9, A~Z, 年, 月, 日, →, ←, ↑, ↓, ■(ブランク), :, <, >, -, ., ,, ;, ×, /, . ☎]
の順でくり返し、表示されます。

④ **セット** スイッチを押します。

- 1文字目が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 2文字目が点滅し、入力状態になります。

⑤③、④と同様の手順にて、2文字目から6文字目まで設定します。

- 『→』が、次のチャンネルの項に移動します。

③次のチャンネルのタイトルを設定します。

②と同様の手順にて、タイトルを設定します。

④メニュー画面にもどします。

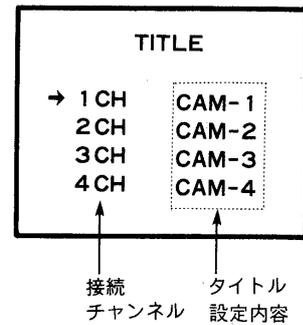
① **復帰** スイッチを押します。

- メニュー画面が表示されます。

⑤他の画面に移ります。

- **画面選択の手順** に従って操作します。

(タイトル設定画面)



3、日時 (TIME/DATE)

①カメラ映像画面からメニュー画面を呼び出し、日時 (TIME/DATE) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順** に従って設定画面を出します。

②現在の時刻を設定します。

① **セット** スイッチを押します。

「時」を表わす数字が点滅し、入力状態になります。

② **▲**, **▼** スイッチを押して、「時」を設定します。

[0~23(24時間表示)がくり返し表示されます。]

③ **セット** スイッチを押します。

- 数字が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 「分」を表わす数字が点滅し、入力状態になります。

④ **▲**, **▼** スイッチを押して、分を設定します。

[00~59がくり返し表示されます。]

⑤ **セット** スイッチを押します。

- 数字が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 『→』が、DATEの項に移動します。

③現在の日付を設定します。

① **セット** スイッチを押します。

- 「年」を表わす数字が点滅し、入力状態になります。

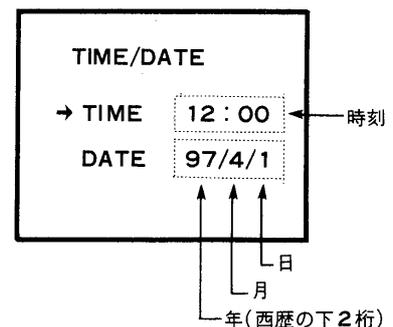
② **▲**, **▼** スイッチを押して、「年」を設定します。

[00~99 (西暦の下2桁表示) がくり返し表示されます。2000年は00の表示となります。]

③ **セット** スイッチを押します。

- 数字が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 「月」を表わす数字が点滅します。

(日時設定画面)



④ ▲, ▼ スイッチを押して、「月」を設定します。

[1~12がくり返し表示されます。]

⑤ セット スイッチを押します。

- 数字が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 「日」を表わす数字が点滅します。

⑥ ▲, ▼ スイッチを押して、「日」を設定します。

[1~31(最大)が、くり返し表示されます。]

⑦ セット スイッチを押します。

- 数字が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 「→」がTIMEの項に移動します。

④メニュー画面にもどします。

① 復帰 スイッチを押します。

- メニュー画面が表示されます。

⑤他の画面に移ります。

- 画面選択の手順に従って操作します。

4、タイトル、日時の表示位置 (CHARACTER POSITION)

①カメラ映像画面からメニュー画面を呼び出し、タイトル、日時の表示位置 (CHARACTER POSITION) 設定画面を表示させます。

- 画面選択の手順に従って設定画面を出します。

②タイトルの位置を設定します。

① セット スイッチを押します。

- 「タイトルの位置設定画面 (4分割表示)」(右図)が表示されます。
- 「タイトル」が点滅します。

② ▲, ▼, ◀, ▶ スイッチを押して、位置を設定します。

- 「タイトル」が上下、左右に移動します。

③ セット スイッチを押します。

- 「タイトル」が点滅から点灯に変わり、位置が確定されます。

④ 復帰 スイッチを押します。

- 「タイトル・日時の表示位置設定画面」にもどります。

③日時の位置を設定します。

① ▼を押して、「→」を、TIME/DATE POSIの項に移動します。

② セット スイッチを押します。

「日時の位置設定画面(4分割表示)」(右図)が表示されます。

- 「年月日、時刻」が点滅します。

③ ▲, ▼, ◀, ▶ スイッチを押して、位置を設定します。

- 「年月日、時刻」が上下、左右に移動します。

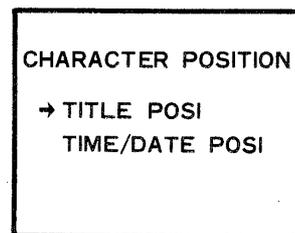
④ セット スイッチを押します。

- 「年月日、時刻」が点滅から点灯に変わり、位置が確定されます。

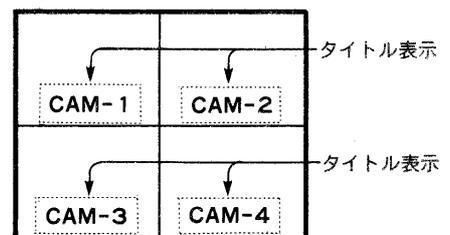
⑤ 復帰 スイッチを押します。

- 「タイトル、日時の表示位置設定画面」にもどります。

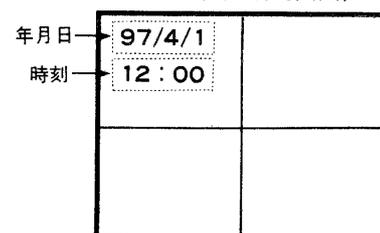
(タイトル、日時の表示位置 設定画面)



(タイトルの位置設定画面)



(日時の位置設定画面)



④メニュー画面にもどします。

① **復帰** スイッチを押します。

- メニュー画面が表示されます。

⑤他の画面に移ります。

- **画面選択の手順** に従って、操作します。

ご注意

- タイトルと日時の表示位置が重なった場合は、日付表示が表示され、タイトル表示は、表示されません。

5、自動切換 (SEQUENCE)

①カメラの映像画面からメニュー画面を呼び出し、自動切換 (SEQUENCE) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順** に従って設定画面を出します。

②切換ステップを設定します。

① **▲**, **▼** スイッチを押して『→』を設定する切換ステップ番号の項に移動します。

② **セット** スイッチを押します。

- 画面表示内容が点滅し、入力状態になります。

③ **▲**, **▼** スイッチを押して、画面表示内容を選択します。

[1CH～4CH, QUAD, SKIP の順にくり直し、表示されます。
(1CH～4CH:カメラ1～4, QUAD:4画面表示, SKIP:飛越し(表示なし)を表わします。)]

④ **セット** スイッチを押します。

- 画面表示内容が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 『→』が次の切換ステップ番号の項に移動します。

⑤①～④の手順にて、同様に各切換ステップの画面表示内容を設定します。

③メニュー画面にもどします。

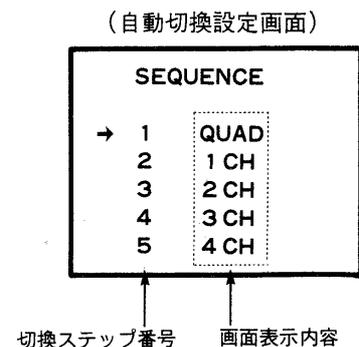
① **復帰** スイッチを押します。

④他の画面に移ります。

- **画面選択の手順** に従って操作します。

ご注意

- ステップ1～5、すべて SKIP 設定ですと、自動切換動作しません。
- 1ステップ以外すべて SKIP 設定ですと、その1ステップの画面表示固定となります。



6、タイマ (TIMER)

①カメラの映像画面からメニュー画面を呼び出し、タイマ (TIMER) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順**に従って、設定画面を出します。

②設定したい項目を選びます。

① **▲**, **▼** スイッチを押して、『→』を設定したい項に移動します。

② **セット** スイッチを押します。

設定時間が点滅し、入力状態とまります。

③ **▲**, **▼** スイッチを押して、動作時間を決めます。

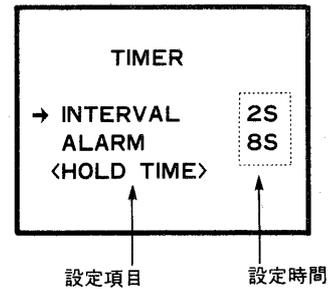
INTERVAL (自動切換): 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 15, 20, 30, 40, 50, 60 (秒)
ALARM<HOLD TIME>: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 15, 20, 30, 40, 50, 60, 80,
(センター入力の保持時間) 100, 120(秒), INF, MANUAL

④ **セット** スイッチを押します。

- 設定時間が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 『→』が、次の項目に移ります。

⑤②～③の手順にて、同様に次の項目の時間を設定します。

(タイマ設定画面)



7、タイムラプスモード (TIME LAPSE MODE)

①カメラ映像画面からメニュー画面を呼び出し、タイムラプスモード (TIME LAPSE MODE) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順**に従って設定画面を出します。

②タイムラプスモードの設定をします。

① **セット** スイッチを押します。

- 設定内容が点滅し、入力状態になります。

② **▲**, **▼** スイッチを押して、『ON』または『OFF』を選択します。

ON : 録画トリガ信号により切替えた映像をVTRに録画するモード (タイムラプスVTRの2H, 6H以外の長時間(間欠)録画する場合のモードです。)

OFF : フレーム (1/30秒) 間隔で切替えた映像をVTRに録画するモード (一般VTRおよびタイムラプスVTRの2H, 6Hで録画する場合のモードです。)

③ **セット** スイッチを押します。

- 設定内容が点滅から点灯に変わり、確定されます。

④メニュー画面にもどします。

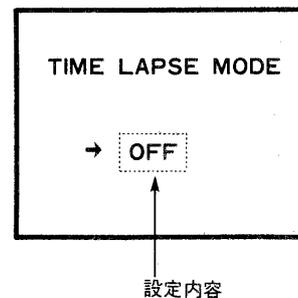
①復帰スイッチを押します。

- メニュー画面が表示されます。

④他の画面に移ります。

- **画面選択の手順**に従って、操作します。

(タイムラプスモード設定画面)



8、ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR)

①カメラ映像画面からメニュー画面を呼び出し、ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順** に従って設定画面を出します。

②ケーブル補償の設定をします。

① **▲**, **▼** スイッチを押して、『→』を設定するチャンネルの項に移動します。

② **セット** スイッチを押します。

- 設定内容が点滅し、入力状態になります。

③ **▲**, **▼** スイッチを押して、『SHORT』、『LONG』を選択します。

[SHORT : 本機~カメラ間のケーブル長 250m 未満の場合の設定 (補償なし)]
 [LONG : 本機~カメラ間のケーブル長 250m 以上の場合の設定 (補償あり)]

④ **セット** スイッチを押します。

- 設定内容が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 『→』が、次のチャンネルの項に移動します。

⑤①~④の手順で、同様に、他のチャンネルも設定します。

③メニュー画面にもどします。

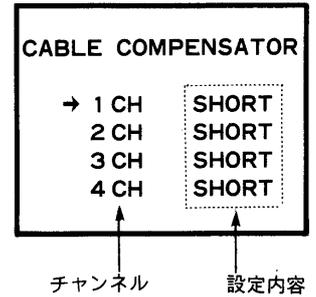
① **復帰** スイッチを押します。

- メニュー画面が表示されます。

④他の画面に移ります。

- **画面選択の手順** に従って、操作します。

(ケーブル補償設定画面)



9、消音 (AUDIO MUTE)

①カメラ映像画面からメニュー画面を呼び出し、消音 (AUDIO MUTE) 設定画面を表示させます。

- **画面選択の手順** に従って設定画面を出します。

②消音の設定をします。

① **▲**, **▼** スイッチを押して、『→』を設定するチャンネルの項に移動します。

② **セット** スイッチを押します。

- 設定内容が点滅し、入力状態になります。

③ **▲**, **▼** スイッチを押して、『OFF』、『ON』を選択します。

[OFF : マイク付カメラ (TXD-7310 等) の場合の設定 (消音しない)]
 [ON : 一般のカメラの場合の設定 (消音する)]

④ **セット** スイッチを押します。

- 設定内容が点滅から点灯に変わり、確定されます。
- 『→』が次のチャンネルの項に移動します。

⑤①~④の手順で、同様に他のチャンネルも設定します。

③メニュー画面にもどします。

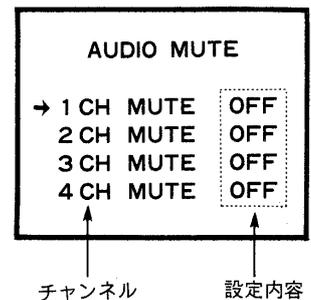
① **復帰** スイッチを押します。

- メニュー画面が表示されます。

④他の画面に移ります。

- **画面選択の手順** に従って、操作します。

(消音設定画面)



修理サービス

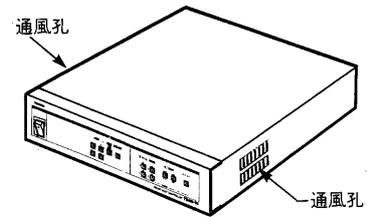
ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名 (TSAM-74) およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

ご相談のまえに、つぎのことをお調べください

症 状	調べるところ → 処 置
カメラ映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか? → 電源プラグをしっかりと差し込んでください。(プラグのほこりは清掃してください。) ●本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタ → しっかりと接続して、本機の電源を入れ直しがはずれていませんか? → 接続を確認してください。 ● VTR スイッチ⑩が点灯していませんか? → カメラスイッチ⑨を押してください。
カメラ映像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ●接続している VP 多重カメラの配線距離切 → カメラ背面のスイッチの設定を確認してください。換スイッチが正しく設定されていますか? (VP 多重カメラの取扱説明書をご参照ください。) ●本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタ → 接続を確認してください。がゆるんだり、接触不良となっていないですか?
タイトルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●タイトル切スイッチ⑦が点灯していませんか? → タイトル入スイッチ⑤を押してください。 ●タイトルと日付の表示位置が重なった設定 → メニューモードのタイトル、日時の表示位置になっていませんか? → 設定画面を確認してください。
日付、時刻が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●年月日切スイッチ⑧が点灯していませんか? → 年月日入スイッチ⑥を押してください。
VTR への録画、録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の VTR 出力コネクタが、VTR の映像 → 接続を確認してください。入力端子に接続されていますか? ●本機の音声出力ジャックが、VTR の音声 → 接続を確認してください。入力端子に接続されていますか?
VTR へ録画できないカメラ映像がある	<ul style="list-style-type: none"> ●録画チャンネルのプログラム設定が、 → メニューモードの録画チャンネル設定画面を確認し正しく設定してください。(16~18ページをご参照ください。) ●センサー入力により、アラーム動作になっ → アラーム動作中は、その他のカメラの映像は、録画されません。
VTR の再生映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラスイッチ⑨が点灯していませんか? → VTR スイッチ⑩を押してください。 ●本機の VTR 入力コネクタが、VTR の映像 → 接続を確認してください。出力端子に接続されていますか?
タイムラプス VTR に正常に録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ●タイムラプスモードのプログラム設定が → メニューモードのタイムラプスモード設定画面を確認し、「OFF」になっていませんか? → 画面を確認し、「ON」に設定してください。 ●タイムラプス VTR のビデオモードが正し → 白黒カメラの場合は、白黒、カラーカメラの場合は、カラーに設定してください。 ●録画トリガー端子と信号アース端子が、タ → 接続を確認してください。イムラプス VTR に正しく接続されていますか?

定期的に通風孔の清掃を……突然の動作停止を防ぐために

- 本機の内部には、温度が上昇する部品を空冷するためのファンが取り付けられています。このファンによる空冷のための通風孔が本機の両側面に設けられています。
- 通風孔がほこり等で目づまりすると空気の流れが悪くなり、空冷が十分に行えなくなり、温度上昇し故障の原因となる場合があります。
- これを防ぐために、定期的に通風孔を清掃してください。



仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	45W
映 像 入 力 カ メ ラ 入 力 (V P 多 重 形)	入力数：4 (BNCコネクタ) 適合カメラ：TXD-6100, TXD-6200, TXD-6300, TXD-6500(W), TXD-6510(W), TXD-7000, TXD-7100, TXD-7200, TXD-7300, TXD-7500(W), TXD-7510(W), TXD-7310 伝送方式：DC電源同期信号多重 最大延長距離：最大500m(5C-2V), 最大200m(3C-2V)
V T R 入 力	入力数：1 (BNCコネクタ) 信号方式：VBS1.0V _(p-p) /75Ω 本機でフレーム録画された映像のVTR再生は、任意の単画面または4画面のフレーム再生が可能。
モ ニ タ 出 力	出力数：2 (BNCコネクタ) (同一映像出力) 信号方式：VBS1.0V _(p-p) /75Ω 映像は各カメラの単画面固定、4分割画面固定、5パターンの自動切換画面、 VTR再生映像を選択して出力可 (メニュー設定時はメニュー画面)
V T R 入 出 力 (*1)	出力数：1 (BNCコネクタ) 入力数：1 (BNCコネクタ) 信号方式：VBS1.0V _(p-p) /75Ω 各カメラの単画面映像をフレーム切換および録画トリガ信号により切換えて出力
音 声 出 力	出力数：1 (RCAピンジャック) 出力レベル：-4.5dBs (±約6dB半固定ボリュームで調整可) モニタ出力が自動切換えおよび4分割時はカメラ1の音声を出力、単画面選択時は 選択したカメラの音声を出力
外 部 入 出 力 (端子台)	センサー入力：無電圧メイク接点×4 センサー入力時動作：入力したカメラ映像を一定時間出画後自動的にもとの画面に復帰 録画トリガ入力：タイムラプスモード時負パルス信号 アラーム出力：オープンコレクタ出力 (DC24V, 500mA最大)
時 間 設 定	自動切換時間：1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 15, 20, 30, 40, 50, 60秒の段階設定 センサー動作時間：1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 15, 20, 30, 40, 50, 60, 80, 100, 120秒 INF (電源OFFまで保持) MANUAL (センサー入力中保持) の段階設定
文 字 出 力 機 能	カメラタイトル表示：各カメラ英数字 および記号6文字まで (表示入切可) (表示位置設定可) 年月表示：年 (西暦), 月, 日, 時 (24H), 分表示 (表示入切可) 時計精度：月差30秒以内 (表示位置設定可)
バックアップ機能	時計データのバックアップ：72H (MIN) 各種設定データはEEPROMにて保持
サービソコンセント	電源スイッチと連動 (AC100V 250W最大)
外 観	鋼板 ブラック (マンセルN1.5近似色)
使用周囲温度	0℃～40℃
質 量	約6.3kg
付 属 品	取扱説明書…1, 東芝お客様ご相談センター一覧表…1, ラック取付金具(ブラウングレー：マンセル10YR4/1近似色)と取付ねじ…1式, BNCコネクタ (3C-2V, 5C-2V兼用) …1

(*1) タイムラプスVTRの適合機種は、東芝製の下記機種となります。

KV-7168, KV-6220, KV-6300

外観寸法図 (ラック取付金具取付時)

単位：mm

正面図

側面図

